

## 第 52 回 2009 年紙パルプ技術協会年次大会 参加者募集

第 52 回—2009 年紙パルプ技術協会年次大会を下記要領にて開催致します。本年も多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

尚、展示会・基調講演・特別講演はどなたでもご参加できます。

◎開催期日：平成 21 年 10 月 7 日（水）～9 日（金）

◎会場：夢メッセみやぎ（みやぎ産業交流センター）

〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目 1-7

URL <http://www.yumemesse.or.jp/>

アクセル（仙台港国際ビジネスサポートセンター）

〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目 1-3

URL <http://www.acceland.info/>

日本製紙(株) 石巻工場

〒986-8555 宮城県石巻市南光町二丁目 2-1

◎会場詳細

・講演会場：A会場 夢メッセみやぎ 展示棟 1階 展示ホールA

B会場 アクセル 1階 アクセルホール

C会場 夢メッセみやぎ 会議棟 1階 大ホールB

D会場 夢メッセみやぎ 会議棟 1階 大ホールA

・展示会場：夢メッセみやぎ 展示棟 1階 展示ホールC（展示期間 7日9:00～18:00 8日9:00～16:00）

・受付：夢メッセみやぎ 展示棟 1階 コンコース

◎参加者募集：7月21日（火）～8月31日（月）

### 年次大会前日行事

#### 1. 講演会：テーマ「製紙産業技術 30 年の変遷(9)」 サブテーマ「パルプ(3)」

・日時：平成 21 年 10 月 6 日（火） 14:00～19:30

・会場：仙台市情報・産業プラザ AER（アエル）（〒980-6105 仙台市青葉区中央一丁目 3 番 1 号）（懇親会場は別途）  
6階 セミナールーム(2)

・講演会の趣旨

日本は 50 年間で世界で有数の製紙国に成長しました。この背景には、新しい技術に挑戦的に取り組んできた事実があります。この技術の発展を振り返ることがより更なる技術発展を生み出すと信じます。このため、平成 13 年よりこの企画を始め今回が第 9 回目となります。今年も昨年・一昨年に引き続きパルプ工程を採り上げます。若い技術者の方々の参加を期待します。

・プログラム

14:00～14:05 挨拶

14:05～15:15 クラフトパルプ薬品回収プロセスの技術変遷

王子製紙(株) 技術部

松村 基広

15:30～16:40 機械パルプ製造技術の変遷

日本製紙(株) 技術研究所

小柳 知章

16:50～18:00 叩解技術の変遷

相川鉄工(株)

安田 圭児

18:15～19:30 懇親会

・定員：80名（先着順、参加資格は問いません）

・参加費：¥5,000（懇親会を含む）

・申込：年次大会参加申込書にて申込んで下さい。

#### 2. ラウンドテーブルディスカッション(RTD)

A) パルプ技術委員会主催 テーマ「酸素脱リグニン効率向上のための課題と取り組み」

B) 製紙技術委員会主催 テーマ「長期停止時のマシン停止方法とスタートアップ対策」

C) エネルギー委員会主催 テーマ「非化石燃料ボイラの問題とその対応」

・日時：平成21年10月6日（火） 14:00～19:30

・会場：仙台市情報・産業プラザ AER（アエル）（〒980-6105 仙台市青葉区中央一丁目3番1号）（懇親会場は別途）

Aテーマ 6階 セミナールーム(1)A

Bテーマ 6階 セミナールーム(1)B

Cテーマ 6階 特別会議室

・内容

例年のごとく紙パルプ技術協会の3つの技術委員会がRTDを開催致します。いずれも非公開で、参加者からは、自由な意見交換の場として好評を得ています。終了後、簡単に会食しながら懇談します。

・定員：各テーマ20名程度（個人会員で各テーマに関連した職場に在籍の方、聴講のみは不可）

・発表者：1事業所または工場より1名参加できます。

・アシスタント：アシスタントとして発表者と同じ会社から1名に限り参加できます。

- ・進め方：各テーマの司会者にお任せしてありますが、従来の例では初めに参加者からテーマについて短時間の簡単な発表をしていただいた後、自由に意見交換を行うケースが多いようです。討論の内容は非公開です。
- ・参加費：いずれも¥5,000(懇親会を含む)
- ・参加資格：個人会員であること。
- ・申込：年次大会参加申込書にて申し込んで下さい。

## 年次大会行事

### 第1日 10月7日(水)

・展示会は9:00から、講演会は11:00から開催します。

- ・開会の辞 A会場 紙パルプ技術協会 専務理事 豊福 邦隆 11:00~11:05
- ・表彰式 A会場 紙パルプ技術協会賞及び印刷朝陽会賞・受賞者挨拶 11:05~11:30
- ・基調講演 A会場 紙パルプ技術協会 理事長 長谷川 昇 13:00~13:30
- ・特別講演 A会場

S-1 「四ツ葉のクローバー作戦」

株式会社大崎タイムス社 代表取締役社長/主筆 伊藤 卓二 13:30~15:00

—以上はどなたでもご自由に聴講できます—

20分休憩 (15:00~15:20)

### 一般講演

#### A会場(夢メッセみやぎ 展示棟 1階 展示ホールA)

##### 佐々木賞受賞講演

A-1 イオン交換樹脂法を用いた脱塩素脱カリ装置概説 日本錬水(株) 岡村 恒則 15:20~15:40

##### 環境・エネルギーセッション1

A-2 バイオマスボイラーの操業経験 日本製紙(株) 岩国工場 御宿 誠一 15:40~16:00

A-3 木質バイオエタノール製造実証プラントの運転報告 (独) 森林総合研究所 眞柄 謙吾 16:00~16:20

A-4 バイオマスボイラーの概要と立上げ経験 中越パルプ工業(株) 高岡工場能町 平瀬 昌平 16:20~16:40

20分休憩 (16:40~17:00)

##### 環境・エネルギーセッション2

A-5 ブラジル北部地域における植林事業 — AMCEL 社の取り組み —

アムセル(株) 研究開発部 太刀川 寛 17:00~17:20

A-6 ばい煙対策の技術的なアプローチ 日本製紙(株) 環境安全部 山口 和基 17:20~17:40

A-7 植林事業へのバイオ IT 技術適用の可能性 王子製紙(株) 森林資源研究所 佐々木慎弥 17:40~18:00

#### B会場(アクセル 1階 アクセルホール)

##### 佐々木賞受賞講演

B-1 ADC型ダブルコニファイナーの紹介 相川鉄工(株) 望月 英雄 15:20~15:40

##### パルプセッション1

B-2 連続蒸解釜改造後の操業経験 三菱製紙(株) 八戸工場 古井 正美 15:40~16:00

B-3 インテンサパルパ導入による省エネルギー実操業報告  
(株)IHI フォイトペーパーテクノロジー 堂阪 敏夫 16:00~16:20

B-4 既設蒸解システムのCOMPACT COOKING™プロセスへの改造 メッツォペーパージャパン(株) 具 延 16:20~16:40

20分休憩 (16:40~17:00)

##### 抄紙セッション1

B-5 7号抄紙機 中芯原紙巾方向水分制御装置の操業経験 レンゴー(株) 八潮工場 千葉 司 17:00~17:20

B-6 BTFヘッドボックスの操業結果 川之江造機(株) 矢野 順一 17:20~17:40

B-7 最新のブレード式トップフォーマーの板紙への適用 (株)小林製作所 藤島 豊 17:40~18:00

#### C会場(夢メッセみやぎ 会議棟 1階 大ホールB)

##### 塗工セッション1

C-1 新規フッ素系界面活性剤の開発 AGCセイメケミカル(株)/東永産業(株) 尾高 俊治 15:20~15:40

C-2 超低粘度塗工用澱粉の利用 王子コーンスターチ(株) 石田 光雄 15:40~16:00

C-3 表面サイズ剤の技術動向 ハリマ化成(株) 酒井 一成 16:00~16:20

C-4 産業用インキジェット印刷 — 塗工顔料サプライヤーから見たマーケットトレンドとソリューション —  
オミヤ インターナショナル AG/白石カルシウム(株) ヴェッサ クッカモ 16:20~16:40

20分休憩 (16:40~17:00)

## ウエットエンド科学セッション1

- C- 5 新規PAM系微粒子ポリマー — ポリテンションの性能 — 荒川化学工業(株) 寺下 嘉彦 17:00~17:20  
C- 6 製紙工場でのデポジットをモニタ、コントロールする新しいコンセプト 片山ナルコ(株) 前嶋 昭宏 17:20~17:40  
C- 7 炭カル高配合紙用新規PAM系紙力剤 星光PMC(株) 下吉 孝幸 17:40~18:00

## D会場(夢メッセみやぎ 会議棟 1階 大ホールA)

### エンジニアリングセッション1

- D- 1 リール最適化システム (株)KGKエンジニアリング 松下 淳 15:20~15:40  
D- 2 サーモグラフィーを活用した生産設備の安全操業監視とその事例紹介 NEC Avio赤外線テクノロジー(株) 佐田 達彦 15:40~16:00  
D- 3 臭気ブロワへのガスシール搭載による効果の紹介 — 軸封部からの臭気漏れゼロの実現 — 日本ジョン・クレーン(株) 戎 篤志 16:00~16:20  
D- 4 モーノポンプの寿命に影響を与える要因 兵神装備(株) 河村 武 16:20~16:40

20分休憩 (16:40~17:00)

### 計装セッション1

- D- 5 平判外観品質検査装置の紹介 JFE電制(株) 池田 孝之 17:00~17:20  
D- 6 新しい世代の全自動ペーパーテストシステム — 自由自在のkajaaniPaperLab — メツオオートメーション(株) 下崎 正憲 17:20~17:40  
D- 7 欠陥検査システムを活用したカッターラインの効率化 コグネックス(株) 黒崎 篤 17:40~18:00

## 第2日 10月8日(木)

・講演会は8:40から、展示会は9:00から開催します。

### ・一般講演

## A会場(夢メッセみやぎ 展示棟 1階 展示ホールA)

### パルプセッション2

- A- 8 機密古紙リサイクルへの取り組み 日本大昭和板紙(株) 草加工場 田口 正樹 8:40~9:00  
A- 9 古紙処理用省エネルギー型高性能スクリーンの紹介 相川鉄工(株) 奥村 順彦 9:00~9:20  
A-10 カタラーゼ抑制剤によるDIP過酸化水素漂白の効率化 日本製紙(株) 勇弘工場 吉津 正毅 9:20~9:40

20分休憩 (9:40~10:00)

### 抄紙セッション3

- A-11 N10マシンの操業経験 大王製紙(株) 三島工場 日置 亨 10:00~10:30  
A-12 N6マシンドライブの制御技術 日本製紙(株) 石巻工場 池内 亨 10:30~11:00

10分休憩 (11:00~11:10)

### 抄紙セッション4

- A-13 N9マシンの操業経験 北越製紙(株) 新潟工場 桑野 仁 11:10~11:40  
A-14 N1マシンの操業経験 王子製紙(株) 富岡工場 田窪 哲也 11:40~12:10

60分休憩・昼食 (12:10~13:10)

### ・特別講演

- S- 2 「厳しい困難にもかかわらず」 東北楽天ゴールデンイーグルス シニアアドバイザー/仙台大学 副学長  
マーティ キーナート 13:10~14:40

20分休憩 (14:40~15:00)

### ・一般講演

### パルプセッション3

- A-15 新KP設備の操業経験 北越製紙(株) 新潟工場 杉浦 太郎 15:00~15:20  
A-16 蒸解助剤SAQ<sup>®</sup>を効果的に作用させるための取り組み 川崎化成工業(株) 田中 潤治 15:20~15:40  
A-17 連釜新チップフィードシステムの操業経験 中越パルプ工業(株) 川内工場 金ヶ瀬和幸 15:40~16:00

10分休憩 (16:00~16:10)

## ウエットエンド科学セッション2

- A-18 歩留用ポリマーの設計思想 — 抄造環境に適合する高機能エマルジョンRX — ハイモ(株) 平田 和之 16:10~16:30  
A-19 エカ Purate<sup>®</sup> 塩素酸ソーダを使用した微生物コントロール用二酸化塩素の抄紙系への適用 エカケミカル(株) オン フィ ラム 16:30~16:50  
A-20 紙製造工程における澱粉制御による生産性・品質向上 栗田工業(株) 日高 勝彦 16:50~17:10  
— A会場講演終了・17:20より工場見学の説明が行われます —

## B会場(アクセル 1階 アクセルホール)

### 抄紙セッション2

- B- 8 ドライヤーパート最適化への総合的アプローチ — 省エネからシート走行安定化まで — (株)堀河製作所 廿野 秀典 8:40~9:00  
B- 9 シングルシュープレスの操業経験 王子エンジニアリング(株) 春日井事業部 新井田和輝 9:00~9:20  
B-10 テールハンドリングの改善 — ウェット〜リールまで — (株)小林製作所 松井 伸至 9:20~9:40

20分休憩 (9:40~10:00)

— B会場午前中の講演終了 —

60分休憩・昼食 (12:10~13:10)

## ・特別講演 A会場

S- 2 「厳しい困難にもかかわらず」

東北楽天ゴールデンイーグルス シニアアドバイザー／仙台大学 副学長  
マーティ キーナート 13:10～14:40

20分休憩 (14:40～15:00)

## 抄紙セッション5

B-11 ロールニップ測定機器の紹介 野村商事(株) 鈴木 修 15:00～15:20

B-12 高圧水ジェット洗浄、アクティブ大容量真空源、エアードクターを複合した、  
ドライヤーカンバス及びコーターバックキングロール用の革新的なハイブリッド洗浄装置  
(株)マツボ 大塚 進司 15:20～15:40

B-13 スマート<sup>®</sup>テクノロジー  
— 世界初、動的条件において測定可能なニッププロファイル・センサーシステム —  
ゼリウム・テクノロジー社 ビル バターフィールド 15:40～16:00  
10分休憩 (16:00～16:10)

## 抄紙セッション6

B-14 ウェットエンドの各種測定とその解析 王子製紙(株) 製紙技術研究所 権藤 知久 16:10～16:30

B-15 アンドリッツの板紙抄紙機 アンドリッツ(株) 奥西 敏夫 16:30～16:50

B-16 大型高速抄紙機用高露点型密閉フードシステム (株)シラトリエンジニアリング 鳩貝 隆 16:50～17:10  
— B会場講演終了・17:20よりA会場で工場見学の説明が行われます —

## C会場(夢メッセみやぎ 会議棟 1階 大ホールB)

### エンジニアリングセッション2

C- 8 未定 ディーネス社 未 定 8:40～9:00

C- 9 一般産業界における音についての考察 PartIV 日本エスケイエフ(株) 山崎 安彦 9:00～9:20

C-10 既設圧送配管への更生工法の紹介 芦森エンジニアリング(株) 好光 徹雄 9:20～9:40

20分休憩 (9:40～10:00)

— C会場午前中の講演終了 —

60分休憩・昼食 (12:10～13:10)

## ・特別講演 A会場

S- 2 「厳しい困難にもかかわらず」

東北楽天ゴールデンイーグルス シニアアドバイザー／仙台大学 副学長  
マーティ キーナート 13:10～14:40

20分休憩 (14:40～15:00)

## 環境・エネルギーセッション3

C-11 バイオマスボイラーの操業経験 紀州製紙(株) 紀州工場 川本 武宏 15:00～15:20

C-12 光コントロールによる防虫対策と省エネルギー イカリ消毒(株) 亀澤 一公 15:20～15:40

C-13 照明器具の省エネ対策 王子製紙(株) 技術部 徳江 康輝 15:40～16:00

10分休憩 (16:00～16:10)

## 塗工セッション2

C-14 紙コーティングカラー用界面表面調整剤 ビックケミー アルネ クローレ 16:10～16:30

C-15 マルチレイヤーカーテンコーターの操業経験 メッツォペーパージャパン(株) 田埜 浩祐 16:30～16:50

C-16 製紙産業における無機物のトレンド — 炭酸カルシウムの高濃度塗工 —  
オミヤ インターナショナル AG／白石カルシウム(株) ピーター ダルビク 16:50～17:10

— C会場講演終了・17:20よりA会場で工場見学の説明が行われます —

## D会場(夢メッセみやぎ 会議棟 1階 大ホールA)

### 仕上セッション

D- 8 松本システムエンジニアリング社製ストレッチフィルム包装機の紹介 伊藤忠産機(株) 芝木 雅史 8:40～9:00

D- 9 新型損紙ロールの自動カッター及びコア再生システム (株)丸石製作所 花野 茂 9:00～9:20

D-10 新メッキブレードの開発 (株)野村鍍金 岸 洋文 9:20～9:40

20分休憩 (9:40～10:00)

— D会場午前中の講演終了 —

60分休憩・昼食 (12:10～13:10)

## ・特別講演 A会場

20分休憩(14:40～15:00)

## 計装セッション2

D-11 資格・管理区域不要の $\beta$ 線厚さ計 ナノグレイ(株) 宮下 拓 15:00～15:20

D-12 空飛ぶ頭脳 — メトラー・トレドのISMおよびワイヤレスソリューション (Flying ISM) —  
メトラー・トレド(株) 木村 夏実 15:20～15:40

D-13 プレス操業支援システム — フェルトビュー™ —  
(株)IHI フォイトペーパーテクノロジー 浅妻 敏雄 15:40～16:00

10分休憩(16:00～16:10)

## 計装セッション3

D-14 ハネウェル社のハイブリッド・コントローラHC900 ハネウェルジャパン(株) 森川 良磨 16:10～16:30

D-15 新しいQCSの国内初導入事例 日本製紙(株) 富士工場 野添 進 16:30～16:50

D-16 新光学式キャリパ計が実現するこれからの紙厚測定 横河電機(株) 堀口 伸也 16:50～17:10

— D会場講演終了・17:20よりA会場で工場見学の説明が行われます —

— 講演会終了後 A会場にて — 17:10～17:40

・見学工場よりのご挨拶・見学工場概要説明

日本製紙(株) 石巻工場 常務取締役工場長 平川 昌宏

工場長代理 柳原日出夫

・挨拶

総合企画専門委員会 委員長 丸谷 修平

・閉会の辞

紙パルプ技術協会 専務理事 豊福 邦隆

**懇親会** (懇親会のみのご参加もできます。)

場所: 江陽グランドホテル 5階 「鳳凰の間」

〒980-0014 仙台市青葉区本町二丁目3-1 TEL: 022-267-5111

時間: 19:00～21:00

## 第3日 10月9日(金)

(1) 工場見学

① 見学工場

日本製紙(株) 石巻工場

② 集合場所

青葉山観光駐車場 (仙台市青葉区青葉山2番地)

③ 集合時間

集合時間はバスコースにより異なりますので間違えないようお願いします。

(次頁バスコース詳細をご参照下さい。また、大会会場JTB受付デスクの情報もご確認下さい。)

④ 申込

・見学希望者は、バスコースを選択し、年次大会参加申込書に記入して下さい。

・また併せて、JTB宛<宿泊・JR・バスコース>申込書にてJTBにも申込んで下さい。  
尚、JTBの「バスの運行について」もご参照下さい。

・D、E、Fコースは有料となりますので、料金をJTB宛お支払下さい。

⑤ ご注意

・工場見学のみのご参加は出来ません。

・見学工場内での写真撮影はご遠慮下さい。

・パンプス・サンダル履きでの参加はご遠慮下さい。

・工場見学後バスの中でお弁当をお渡しします。

(2) バスコース詳細

コース名	道順	集合時間	出発時間	見学工場	交通機関接続	備考
Aコース	工場見学- JR 仙台駅-仙台空港	8:45～	8:55～	日本製紙(株) 石巻工場	JR 仙台駅 及び 仙台空港	—
Bコース	工場見学- ニッカ宮城峡蒸留所 - JR 仙台駅-仙台空港	8:35～	8:45～			40名先着順
Cコース	工場見学- JAXA 角田宇宙センター 仙台空港 - JR 仙台駅	8:40～	8:50～			40名先着順
Dコース	工場見学 - 青葉山- 仙台市博物館 - JR 仙台駅-仙台空港	8:20	8:30			¥3,000 40名先着順 (最少催行人員 20名)
Eコース	工場見学 - 瑞巖寺・五大堂 - JR 仙台駅-仙台空港	8:25	8:35			¥3,000 40名先着順 (最少催行人員 20名)
Fコース	工場見学- 塩竈神社- 瑞鳳殿- JR 仙台駅-仙台空港	8:30	8:40			¥3,000 40名先着順 (最少催行人員 20名)

注1) 複数台のバスを運行する予定のAコースは、先発のバス時刻を掲載しており、バスは5分おきに出発します。